

製品名: MEK1/2 ウサギポリクローナル抗体**カタログ番号: APRab01323**

研究使用のみ

概要

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF,IP
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	リン酸緩衝生理食塩水中のウサギ IgG、pH 7.4、150mM NaCl、0.02%アジ化ナトリウムおよび50%グリセロール。
精製	アフィニティークロマトグラフィー

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:1000,IHC 1:50-1:100,ICC/IF 1:50-1:200,IP 1:20-1:50
分子量	Calculated MW: 43,44 kDa; Observed MW: 43,44 kDa

抗原情報

遺伝子名	MAP2K1/MAP2K2
別名	MAP2K1; MEK1; PRKMK1; Dual specificity mitogen-activated protein kinase kinase 1; MAP kinase kinase 1; MAPKK 1; MKK1; ERK activator kinase 1; MAPK/ERK kinase 1; MEK 1; MAP2K2; MEK2; MKK2; PRKMK2; Dual specificity mitogen-activated protein k
遺伝子 ID	5604/5605
SwissProt ID	Q02750/P36507
免疫原	-

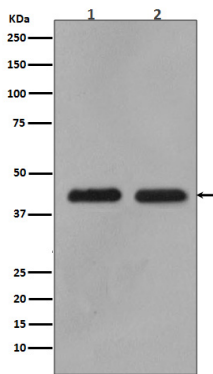
背景

MAP キナーゼシグナル伝達経路の必須構成要素として機能する二重特異性プロテインキナーゼ。成長因子、サイトカイン、ホルモンなどの細胞外リガンドが細胞表面受容体に結合すると RAS が活性化され、RAF1 の活性化が開始されます。RAF1 はさらに二重特異性プロテインキナーゼである MAP2K1/MEK1 および MAP2K2/MEK2 を活性化します。

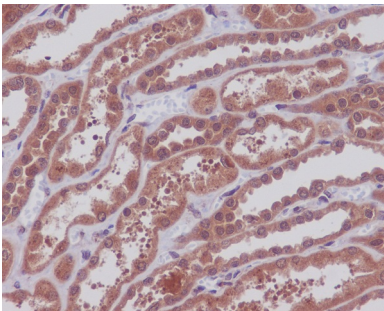
研究分野

シグナル伝達

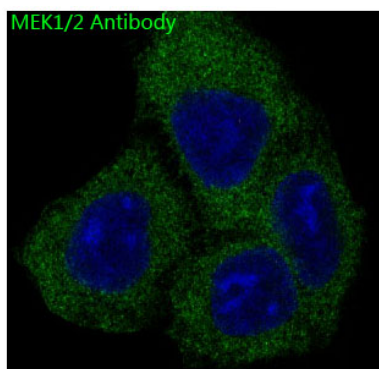
画像データ



(1) 293T 溶解物、(2) A549 溶解物中の MEK1/2 抗体を用いたウエスタンブロット分析。



MEK1/2 抗体を使用したパラフィン包埋ヒト腎臓の免疫組織化学分析。抗原賦活化には高圧高温クエン酸ナトリウム pH 6.0 を使用しました。



MEK1/2 抗体を使用した HeLa 中の MEK1/2 の免疫蛍光分析。